

Title	編集後記・購読要項・投稿内規
Author(s)	
Citation	泌尿器科紀要 (1963), 9(9): 544-544
Issue Date	1963-09
URL	http://hdl.handle.net/2433/112463
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

編集後記

インターン制度ニ就テハ 全国医学部長会議ヲ中心トシテ 廃止ノ方向ガ打ち出サレテイルガ 医師試験審議会ハ コノ制度ノ改善方策ヲ厚生大臣ニ提出シタ。ソレニヨルト 廃止意見ハ 実地修練ノ趣旨ヨリモ制度ノ運用ニ欠陥ガアリ 充分ニ目的ガ達成サレテイナイ事ニヨルモノデアリ 又仮リニ制度ノ存否ヲ論ズルトシテモ 廃止ニフミ切ルマデニハ医学教育ノ改革等ノ検討ニ長時日ヲ要スルトノ観点カラ 現行制度ガソノ目的ヲ達成スルタメノ具体的方策ヲ検討スル事ニ重点ヲ置イタ。即チ 先ズ実地修練ノ意義ヲ確認シ 次イデ現行制度ノ問題点ト原因ヲ明ラカニシ コレニ対スル改善案ヲ述ベテイル。然モコレヲ提案ハ最小限度ニ必要ナモノニシテ 今後ノ抜本的改革マデノ緊急措置トシテ直チニ実施セラルベク モジソレガ放置サレルナラバ ソノ時ニハ本制度ノ存否ガ問題ニナルト云ウ。即チ コノ存否ガ問題ニナルノハ コノ意見書ガ放置セラレル場合ノミデアルト云ウノデアリ 然モ厚生省トシテハ放置スルワケハナイカラ 結局 コノ意見書ハ廃止意見ハ初メカラ無視シテ改善策ノミヲ述ベテイルト考エテヨイ 大学ニ於ケル医学教育ヲ改善スレバ実地修練制度ハ不要ニナルト云ウノデハナク 現行制度ノ改善方策ノミヲ述ベルノハ コノ制度ヲ強化シヨウト云ウ事デアル。存否ヲ検討スルノデハナク 初メカラ存続ニ決メ ソノ上デ改善策ヲ述ベテイルノデアル。仮リニ廃止スルトシテモ ソレニハ長時日ヲ要スルト云ウダケデ コレコレノ方策ヲトレバ廃止ノ方向ヘ進ム事ガ出来ルトノ考エ方ハ全クナイ

厚生省トシテハ 実地修練ト国家試験ノ制度ヲ手離シタクナイト云ウノガ本来ノ方針デアル。ソコヘコノ意見書ガ出タノデアル。コレハ廃止ノ考エハ無ク 改善方策バカリデアル。厚生省ガコレ幸イ トバカリニ コノ意見書ヲ採リアゲルノハ当然デアル。ソコデ 意見書ニ盛ララタ改善方策ノ実現ニ最大限ノ努力ヲ傾ケルト言明シタノハ当然デアル。思ウ壺デアツタワケダ

結局 審議会ト厚生省トニヨツテ 実地修練制度ハ従来ヨリモ一層強化セラレル事ニナツタ。廃止意見トハ全ク逆方向ニ進ンダ 医学部長会議等ハ ロアケテ見送ツテイル有様トナツタ。斯クナツタ上ハ 果シテドレダケノ改善ガ加エラレルカラ注目セネバナラヌ (昭和38年9月)。

購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読 料金 1,200 円を前納する。1冊料金 120 円。払込みは振替口座番号 京都4772番、泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法等を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用い、附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。中野：泌尿紀要、1：110、昭30。Lazarus, J. A. : J. Urol., 45 : 527, 1941.
5. 300 語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳します。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受く。
6. 掲載料は4頁毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。この場合には予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部。